



『わあい♪101号に寄せて』

この8年間いろいろなことがあった。振り返ってみると、本当に学びの多い時間を過ごさせてもらっていると感じる。

いつも年度初めのスタッフミーティングでは「おうちえん&てらこやで大事にしたいこと」の紙を読む。読むたびにひっかかるポイントが違う。分からなかったことが腑に落ちたり、分かっていたつもりの方がもっと深い事だと気づいたりする。そして今の自分がどう感じているかをスタッフ間で共有しあう。

自分がどう感じているか？それを掴むには自分がいないと感じることはできない。僕にとって、てらこやでの時間は自分を知る、自分とはこういう人間なんだと気づかせてくれる時間でもある。

「僕はこう思う。」以前は、自分を主語にして伝えることは、勇気が必要だった。自分をさらけ出すことでもあるし、相手の反応が気になったり、対立や批判を恐れるゆえに言えなかったりすることもあった。てらこやの一員として過ごしていく中で、僕は自分を認められるようになったと思う。なぜかという、自分を認めてくれる人たちがここにはいるから。そのままを受けとめてくれる人たちがいるから。安心して自分を出せるように変わった。そう変わってくると自分を主語にして「僕は～こう思う・感じる。」と伝えることは恐ろしいことではなくて、むしろ、「自分の内面から湧き出た大切な感情を聴いてもらう」という感覚になる。受け取った人がどう感じるかは人それぞれ違うが、それでいい。根底に繋がりを感じていると気負わずにいれる。

四季を感じ、自然と遊ぶ中で自分を見つめている。子どもたちの成長に立ち会いながら、お互いが育っている。そして、てらこや以外の場においてもお互いが認め合い調和しながら進むことを願い日々試行錯誤している。そんな今だ。



ふっくん

『心の声に真っ直ぐに』

地球子舎(てらこや)にきて2年が経つ。地球子舎という場のおかげで、自分の心の声が少しづつ聞こえるようになってきたことを感じる。今の自分のやりたいこと、今の気持ち、日々自分の心の声をキャッチする練習をしているためだ。そしてその気持ちに素直を受けとめて、自分と向き合い一歩踏み出す勇気が大事であることを学んできた。そのおかげで僕はよさこいを始めることができた。

徳山図書館が好きでよく通っている。11月のある日図書館の帰りに、たまたまお昼ご飯を商店街で食べようとおもってふらっと歩いた時だ。「さーさーさー!!」何やら威勢のいいかけ声が聞こえてきた。何のお祭りかわからず、少し見てみたら、よさこいがやっていた。よさこいを見るのは初めて。おー!なんだこれは!? みんなが鳴子を持って踊っている。ソーラン節ぐらいしか知らない自分は釘付けになっていた。今までにない熱い雰囲気だったからだ。少し見るだけのはずだったのに、立ち止まってみていることに気付いた。色々なチームのオリジナル曲に引き込まれていく。面白い! その中でも一番綺麗に踊っているチームがあった。その踊りを見ていたら、言葉にできない背中や心がブワッとする感覚が湧き上がってきた。今までにない感覚。込み上げる熱さがあった。その日の夜、自分の心に問うてみる。あ、あの踊りをやってみたいのか!! けど休みの日にサッカーしてるしな。本当にやりたいこと?好きになるのかな?でもやってみないと分からないしな。根拠のない不安がブレーキをかけていることに気付く。今やらないで、いつよさこいをやるのか。今までに味わったことのない感覚。やってみよう。

次の週に見学にいった。見学でレベルの高さに驚愕。素人の自分にできるのか、でも答えは決まっていた。心の声はみんなと踊りたいだった。その日にそのチームへ入ることを決めた。練習も自分と向き合う日々。みんなの踊りが見れば見るほど、上手すぎることに気付いていく。みんなと自分を比べてしまうこともあった。でもそれは違う。自分との向き合いなんだ。心の中心に持っていく。1人では乗り越えることが出来なかったことにも気付いた。

デビュー前の練習ではメンタルがボロボロだった。みんなに迷惑をかけてしまうのではないかと、みんなと比べてしまう自分がまた出てきていた。一緒に入ってくれた仲間がかけ声をくれたり応援してくれた。先輩達がサポートしてくれていた。大丈夫。本番楽しみたい!

迎えた本番当日。本当に楽しめるのか。不安だった。でも、踊りが始まる前みんなが背中を押してくれた。みんなのパワーを貰っていざ出陣。反省点も多かったが、楽しかった!!また背中と心がブワッとする感覚だった。よさこいをやってきてよかったと思えた。

2年前の屋久島にいたころでは考えられない自分がいた。心の声に真っ直ぐに動く自分になれた。場が人を育てる。地球子舎という場があることに感謝しながら。

さあこれから、よさこいの道が続いていく。

もちろん地球子舎も!笑



MEI



うみ

きく